

# シャープ通信

2020年5月 vol.18

先輩の皆さまに、会社の旬の話題や、私たちのがんばっている様子をお届けします。応援よろしくお祈りします！

社長室 広報担当

## 2020年度入社式を開催しました

4月1日(水)、本社1階多目的ホールをメイン会場に、各事業所をTV会議で接続し、入社式を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、分散型の開催となりましたが、計236名の新入社員が出席し、シャープ社員としてのスタートを切りました。



分散開催の本年は、新入社員は各会場よりTV会議にて入社式に参加しました



堺のメイン会場の様子



激励の言葉を述べる野村さん

入社式では、副社長の野村さんから新入社員の皆さんに向けて、以下の激励の言葉が述べられました。

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、各拠点に分かれての開催となったが、新たな仲間を迎えることができ、本当に嬉しく思う。
- ・これから伝える3つのキーワードを念頭に置きながら、新社員研修に臨み、社会人としての基本を身につけるとともに、当社への理解を深めてほしい。
- ・キーワードの1つ目は「経営理念・経営信条」。ここには「社会に貢献し、信頼される企業を目指す」との創業者・早川徳次の経営の考え方が息づいており、今日まで脈々と受け継がれてきた。
- ・2つ目は事業ビジョン「8K+5GとAIoTで世界を変える」。当社は本ビジョンに則り、企業のトランスフォーメーションに取り組んできた。本年度、更なる成長を目指し、新たな中期経営計画を打ち出していく。
- ・3つ目は「One SHARP」。全社が一致団結して取り組むことで、事業間連携によるシナジー創出、全社の経営資源の有効活用による経営効率化が期待される。社員一人ひとりの意識、行動改革にも繋げてほしい。
- ・皆さんが1日も早く、次の100年に向けた飛躍的な事業拡大の一翼を担える人材となって、当社で活躍されることを期待している。一緒に新しいシャープを作っていこう。

## 三重工場でマスクの生産を開始

3月24日(火)、当社三重工場(多気郡多気町)にて、マスクの生産を開始しました。

現在、世界的に流行している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対策に懸ける日本政府の想いと、当社がクリーンルームを保有している状況が合致し、マスクを生産する検討が進み、短期間で実現したものです。



これまで当社にはマスク生産の実績はなく、業績にも大きく影響するものではありません。しかしながら、かかる状況において、当社として出来ることを考え、社会貢献に繋がると判断し、マスクの生産開始を決定したものです。

今回、設備・生産・装置などをディスプレイデバイスカンパニーおよびビジネスシステム事業本部が、パッケージデザインなどをブランディングデザイン統轄部と台湾の販売会社 STE (Sharp Taiwan Electronics) が、オンライン販売を株式会社 SHARP COCORO LIFE がそれぞれ担当し、他にも各部門がさまざまな形で、まさに“One SHARP”で力を結集し、さらには鴻海グループや各協力会社などのご支援もいただきながら取り組んでいます。現在マスクを必要としている皆さんへの安定的な供給に繋がるよう、貢献してまいります。

なお、マスクは政府への供給を優先しますが、「SHARP COCORO LIFE」のECサイトでも販売します。(社内販売などの予定はございません) (<https://cocorolife.jp.sharp/mask/>)

## 【米国】SMCAで引き出し式電子レンジ生産累計100万台を達成！

2月25日(火)、米国の家電分社 Sharp Home Electronics Company of America (SHCA) の生産分社 Sharp Manufacturing Company of America (SMCA) が引き出し式電子レンジの生産累計100万台を達成し、そのセレモニーを開催しました。SMCAは、1979年に北米初の生産拠点として設立され、北米および南米市場に向けて引き出し式タイプを含め3,000万台以上の電子レンジを生産してきました。



セレモニーには、地元のシャープグループからのゲストも参加しました。そして、SMCAのマイク・ケリー上級副社長とSHCAのジム・サンダスキー社長からのスピーチの後には、参加者全員でケータリングランチを楽しみました。SMCAは、これからもキッチン調理機器の分野で継続的に成長して参ります。



## 「8Kインタラクティブミュージアム」が法隆寺 大宝蔵院に設置

当社の「8Kインタラクティブミュージアム」が、聖徳宗総本山 法隆寺(奈良県生駒郡)の大宝蔵院に設置されました。本件は、一般財団法人奈良県ビクターズビューロー※1が、文化庁による「令和元年度文化財多言語解説整備事業」を活用して設置したもので、株式会社飛鳥園※2の企画、監修および撮影により実現しました。3月25日より一般公開されています※3。

「8Kインタラクティブミュージアム」は、間近で見たり、直接手に取ったりすることが難しい貴重な美術品や工芸品などの高精細画像を、8Kの超高精細ディスプレイに表示します。見たい部分をタッチ操作で拡大して細部まで鑑賞できるシステムで、当社は文化・教育分野などへの応用を進めてまいります。



法隆寺 大宝蔵院に設置された8Kインタラクティブミュージアム



表示コンテンツ例 (釈迦三尊像)

※1 所在地: 奈良県奈良市、理事長: 荒井 正吾 (奈良県知事)

※2 本社: 奈良県奈良市、代表取締役社長: 小川 光太郎。本件の表示コンテンツは、飛鳥園が1億5千万画素のデジタルカメラで新たに撮影したものです。(一部を除きます)

※3 拝観の可否など、最新の状況は法隆寺のホームページ等でご確認ください。

## 在宅勤務、オンライン飲み会で快適！AQUOSサウンドパートナー

新型コロナウイルスの影響で、在宅勤務を導入する企業が相次ぎました。当社も、3月には首都圏の事業所で、4月からは大阪の事業所で、それぞれ一部の職場を除き、在宅勤務を導入いたしました。

在宅勤務では、ウェブを使ったコミュニケーションが重要になります。そこで当社のウェアラブルネックスピーカー AQUOSサウンドパートナー<AN-SS1>をご紹介します。仕事中に便利なのはもちろんですが、仲間や遠く離れたご家族とのコミュニケーションにも大活躍のサウンドパートナー。シャープブログで紹介していますので、どんな使い方ができるのか、どんなふうに便利なのか、ぜひご確認ください。

このシャープ通信を作成している4月中旬現在、新型コロナウイルス感染症による外出自粛が続いていますが、OBの皆さまには少しでも明るい気持ちで過ごし、体と心を整えていただきたいと思います。また、日常生活に制限が多い日々ではありますが、当社製品がお役に立つことを願っております。



コレ



AQUOSサウンドパートナーのカラーは5色取り揃えています

シャープブログではさまざまな話題を取り上げています！ぜひご覧ください。

シャープブログ



## シャープミュージアムで「蓄音機とラジオ企画展」を開催 ～シャープミュージアムより～

2月22日から24日、奈良県天理市にあるシャープミュージアムにて、「蓄音機とラジオ企画展」を開催し、当社OBで、英国ビンテージワイヤレス協会会員・英国通信博物館(エジンバラ)会員の荒川泰蔵さんより、蓄音機の歴史についてご紹介しました。会場には、レコードの音源を懐かしむ年配の方や、初めて見るゼンマイ式の蓄音機から流れる音に聞き入るお子さまなど、幅広い層の熱心なオーディオファンにお集まりいただきました。また、企画展の前後には、参加者にシャープミュージアムを見学いただき、当社の歴史にも触れていただきました



蓄音機について解説する荒川さん



実演の様子をのぞきこむ参加者の皆様



貴重な機器の数々を展示



シャープミュージアムを見学する参加者の皆様



シャープミュージアムの藤原さん

今回、100年もの時を経ても色あせない蓄音機の音を、シャープミュージアムを訪れてくださった250名近いお客様や、この企画に共感し尽力くださった荒川さん、そして共に運営にかかわったメンバーと共有することができました。この企画は、ご見学者受け入れの説明員対応などで常日頃からシャープミュージアムの運営を当社OB・OGに支援いただいている中で持ち上がったもので、このように会社を卒業(定年退職)されても続く繋がり強さは当社の誇りです。また、シャープご卒業後も飽くなき探求心でご自身の研究を続け、その成果を惜しげもなく共有していただける姿は現役社員にとっても模範になるものです。ご協力くださった皆様、どうもありがとうございました。